

## 平成30年度 8月定例会会議録

- ◎招集年月日 平成30年8月21日(火)  
◎開催日時 平成30年8月29日(水) 午後1時30分～午後4時32分  
◎場所 伊那市役所 303会議室  
◎出席委員 笠原教育長、北原教育長職務代理人、宮脇教育委員、田畑教育委員、原田教育委員  
◎欠席委員 なし  
◎出席職員 馬場教育次長、吉田学校教育課長、小松生涯学習課長、捧文化振興課長、宮下スポーツ振興課長、中村指導主事、北澤指導主事、山崎教育総務係長

### 1 開 会

### 2 教育長あいさつ

### 3 委員のひと言

- ・資料「第63回『社会を明るくする運動』長野県作文コンクール」に基づき田畑委員発表

### 4 会議事項

#### 第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長報告
- ・北原教育長職務代理人より、上伊那市町村教育委員会連絡協議会が開催され、9月2日で退任する松村隆会長に代わり、北原教育長職務代理が会長に就任することが議決されたことが報告された。  
(質疑なし)

#### 第2 議事

##### (1) 伊那市博物館協議会委員の委嘱について

- ・資料に基づき文化振興課長説明
- ・教育長が諮ったところ、全員の賛成で承認された。

#### 第3 協議事項

##### (1) 教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について

- ・資料に基づき各課長説明
- ・教育長職務代理人から、「キャリア教育の推進」に力を入れ取り組んでいるが、小学校での素晴らしい取組が進んでいるので、実績として評価したい、今年あるいは来年、絶対評価もaになるのではないかと。

「大学との連携」推進で、東京藝術大学の音楽部門について記述があるが、連携の広がった美術分野についても記載があってもいいと思う。

「社会人権同和教育」の事業内容で、おとし非常に優れた内容の「人権同和教育指導案集」を作成しており、この活用を是非取り上げてほしいとの発言があった。

- 教育長から、「幼保小中の連携」事業の「保育士・小学校教職員の相互1日体験」は、非常に意味のある取組を連携のなかで作りに上げてきたもので、3年間に1度は、幼から小へ、小から幼へ出向く具体的な運用で精度を守っていると聞いており、そこをさらに引き出してほしいとの発言があった。
- 委員から、再開した中尾歌舞伎は大勢の観客を集めたが、宣伝を打てばより多くの観客を呼び込める。たとえ300円でも有料公演とし衣装などの経費に回したらどうか提案があり、生涯学習課長より、後援会や保存会との話し合いでも触れられたが、基本的に神社で行う奉納の歌舞伎であり無料公演となっており、有料であれば興業になる。例えば県伊那文化会館での公演は、出演料をもらう興業であり、奉納と興行の両方をやっている。長谷中尾座での奉納公演では、従来どおりおひねりを投げたり、寄附したり、あるいは、発足した後援会員になり応援してほしいとの説明があった。
- 教育長職務代理者から、「民俗文化の伝承」で、やきもち踊り、高遠囃子等もある。中尾歌舞伎が大変苦労してきた経過もあり、事業の決算額が15万円と極めて少なく、必要な補てんをし大事な文化を伝承していける体制をしっかりと作っていききたいとの発言があった。
- 教育長職務代理者より、「創造館」からは、東京国立博物館で行われている「縄文展」へ神子柴遺跡出土の石器や伊那市出土の釣手形土器等が展示されている。過日鑑賞する機会を得たが、多くの皆さんが興味を持って来場していた。神子柴遺跡の出土品は入ってすぐに、釣手形土器は見やすいところに展示され、ともに集中して見られる場所で、特徴ある穏やかな顔立ちや他の展示品との違いが判るよい展示がされていた。「縄文展」後はパリでの展示も予定されていることから、誇りに思えるものが伊那市にあるということを改めて認識した。こちらに戻ってからも地域のみなさんにそうしたことを知っていただくことを大事にしていきたいとの発言があった。
- 文化振興課長より、東京国立博物館を見学し、興味を持って夏休みなどを利用しお越しいただくお客様も増えている。いいものをよい場所に置いてもらいたい。また、伊那市所有ではないが、会場の最後の方に展示されている土器のうち、戦前に伊那町で発掘され、それを岡本太郎が見て縄文の美に目覚め太陽の塔の製作につながったという土器は、徳川家に献上され、その後、東京国立博物館に所蔵されているもので、そうした重要なものの中にも伊那市出土のものがあることを情報発信していきたいとの説明があった。
- 委員から、成人式では、地域ごとに特色があり温かい雰囲気に取り組んでいたと感じてきたが、伊那市全体での実施も大事であり、地域に伝承される芸能等も順番で披露してもらいたいのがいいのではないかと発言があった。
- 委員から、点検・評価の自己評価は具体的にどのように行われているか質問があり、生涯学習課長より、昨年の評価に照らし、目的・課題に取り残している部分

があれば、前年と同ランクの評価としている。文化振興課長より、例年と同程度の取組であればb、実績が上がっていればaとしている。スポーツ振興課長より、基本的に年度当初に作成する事業目標と実績を照らし合わせ評価しているとの説明があった。

- ・委員から、ほとんどがb評価で、「まあ80点くらいかな。」という見方かと思う。本来であれば全部aになってほしいが、例えば、b評価の事業の何が変わったらaになるのか、目標の参加者数を達成すればaにするなど、基準を示し、評価の仕方を考えた方がより良い事業になっていくと思うとの発言があり、教育長より、根幹にかかわる指摘をいただいた。課題として受け止め、次年度以降、評価基準に反映させていきたいとの説明があった。

### 第3 報告事項

#### (1) 上伊那教育課程研究協議会について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・委員から、参加時間について質問があり、指導主事より、上伊那教育課程研究協議会は、教師が授業力向上のため、県の指示も受けながら行うもので、研究発表と研究授業まで見てほしい、そのあとの授業研究会は都合がつけばの参加でよいとの説明があった。

#### (2) 伊那市学校給食食農体験事業「暮らしのなかの食」1学期のまとめについて

- ・資料に基づき指導主事説明
- ・教育長から、2学期の事業について質問があり、指導主事より、収穫が中心になり、ジャガイモを使ったカレー作り、収穫祭等が行われる。小麦を栽培している学校では、小麦粉を使ったパンやピザ焼き、また、高遠では高遠そば作りを予定している。

また、内山先生の視察等は9月20日を予定しており、夏野菜のきゅうりやトマトは枯れてしまっているが、長谷中学校の内藤とうがらしや他校では秋野菜の大根、野沢菜等の芽が出ているところを見ていただけるのではとの説明があった。

- ・委員から、内山先生が見たいと来訪するのか、見ていただくということでお呼びするのか質問があり、指導主事より、担当係長が招聘しているが、前年の日程を参考に「来てお話をしていただけますか。」とお招きしているとの説明があった。
- ・委員から、事業のスタート時、内山先生をお招きし、各校の現場を見てアイデアや助言をいただいたり、考え方をお聞きすることから始まったと思う。回を重ねるうちに、学校側も見せるため、準備するために作業していくというふうになると、先生を呼ぶ意味が変質してしまう。毎年同じように畑を見てもらうより、里山の生活の話、この教育の取り組みがどんなふう子どもたちに残ってほしいという願いを、「暮らしのなかの食」に関わる先生方に聞いてもらう時間が取れないか質問があり、指導主事より、視察校は、西春近北小学校、西春近北保育園、美篤小学校、長谷小学校、長谷中学校の4校、1園を予定しており、その後の講評で先生の話聞くことを考えているとの説明があった。

- ・教育長より、その時期その時期の素のままを見て、その取り組みをどのように考えていくのか話が聞ければ一番いいと思うとの発言があった。
- ・教育長職務代理者から、内山先生に現場を見ていただくことも重要だが、2ページのまとめも分析的で非常にいいし、指導主事の話がとてもいい。各学校が、どんな目的で、どのような教育課程で、どう地域がどうかかわっているか、進んできた取組をまとめ、伊那市の状況を見ていただいたうえで内山先生の意見を聞く、そういう形で積極的に行けばいいと思うとの発言があった。
- ・教育長から、報告にあったおじいさんと子どもたちの関わりなどを大事に引き出していけばいいのか確認があり、教育長職務代理者より、そうです。ICTの活用に関しては、長谷小学校と高遠北小学校で去年、自分たちで作ったこんにやくと夕顔の絵を交換したが、子どもたちの描いた絵の迫力たるや、自分たちで作ったものでなければ表わせないもので、東京藝大の先生が見て「この写真もらっていいですか。」と言うくらいレベルの高い作品で、子どもたちのなかでそうしたものができていることを熱く語ってほしいとの発言があった。

(3) 「おいで塾」実施報告について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・教育長より、各館非常に工夫をした取組になっておりありがたいとの感想が述べられた。

(4) 第32回伊澤修二記念音楽祭について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・教育長より、澤学長が展覧会の絵を描いてくださっていると聞いており、楽しみにしているとの感想が述べられた。

(5) 葦崎市との文化交流事業への参加について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明
- ・笠原教育長が出席することで調整された。

(6) 伊那地区成人式の実施報告について

- ・資料に基づき生涯学習課長説明  
(質疑なし)

(7) 第5回信州いなクロスカントリーレース・第8回伊那市トリムマラソン大会について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明  
(質疑なし)

(8) 第36回市民駅伝イーナちゃん駅伝カーニバルについて

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明  
(質疑なし)

(9) 共催・後援について

- ・資料に基づき学校教育課長説明  
(質疑なし)

(16) その他

5 その他(教育次長)

(1) 9月の日程について

(2) 10月の主な日程について

- ・蕪崎市との文化交流会 10月 7日(日) 午前8時
- ・上伊那教育課程研究協議会 10月10日(水) 午前8時30分
- ・まほらいな市民大学入学式 10月10日(水) 午後1時30分
- ・長野県市町村教育委員会研修総会 10月12日(金) 午前9時50分
  - ・第31回伊澤修二記念音楽祭 10月27日(土) 午前9時
- ・10月定例教育委員会 10月31日(水) 午後1時
- ・教育委員と教頭との懇談会 10月31日(水) 午後3時30分 懇親会あり

6 閉 会